

科目	単位	時間	履修学年	講師名
在宅療養を支える看護Ⅱ	1	30	2	
ねらい	在宅で療養している様々なライフステージ・背景を持つ対象の事例をもとに訪問看護の実際を学ぶ。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 地域包括ケアシステムについて 2) ケアマネジメントの方法	講義		
2回目	2. 「難病」の基本的な知識	講義・演習		
3回目	1) 難病とは 2) 主な難病の種類と原因・症状	講義・演習		
4回目	3. 老々介護であるパーキンソン病療養者の看護	講義・演習		
5回目	1) 在宅における ADL 低下予防と再発防止のための看護と公的サービス	講義・演習		
6回目	4. 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者の看護	講義・演習		
7回目	1) 移動・移送の導線のアセスメント	講義・演習		
8回目	2) 生活環境の安全と工夫 3) 住宅改修の一例	講義・演習		
9回目	5. インスリン自己注射を開始する糖尿病療養者の看護	講義・演習		
10回目	1) 薬剤の管理と指導	講義・演習		
11回目	6. 在宅療養を開始する重症心身障害児の看護	講義・演習		
12回目	1) 家庭環境と家族の状況のアセスメント	講義・演習		
13回目	2) 在宅療養で利用できる小児のサービス 3) 呼吸理学療法と一時的吸引	講義・演習		
14回目	7. 生活の自立を目指す精神障害者の看護	講義・演習		
14.5回目 (45分)	1) 生活のアセスメント 2) 障害者支援法と公費負担医療について 3) 障害者手帳について	講義・演習		
15回目 (45分)	4) 生活自立のためのケアと公的サービス 終講試験	試験		
教科書	ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア (メディカ出版) ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 在宅療養を支える技術 (メディカ出版) 公衆衛生がみえる (メディックメディア)			
評価方法	筆記試験 ( 1時間【45分間】: 100点 )			
備考				